

中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定による認定申請書

令和 年 月 日

鹿児島市長 下 鶴 隆 央 殿

申請者 住 所
氏 名 _____

私は_____が経営の相当程度の合理化に伴う金融取引の調整を行っていることにより、下記のとおり、借入れの減少が生じ、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第2条第5項第7号の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

- 1 金融機関からの総借入金残高のうち、_____からの借入金残高の占める割合
_____ % (A/B)
- A 年 月 日の_____からの借入金残高 _____ 円
B 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円
- 2 _____からの借入金残高の減少率 _____ % ((D-C)/D×100)
- C 年 月 日の_____からの借入金残高 _____ 円
D 年 月 日 (Cの前年同期を記入のこと) の_____からの借入金残高 _____ 円
- 3 金融機関からの総借入金残高の減少率 _____ % ((F-E)/F×100)
- E 年 月 日の金融機関からの総借入金残高 _____ 円
F 年 月 日 (Eの前年同期を記入のこと) の金融機関からの総借入金残高 _____ 円

第 号

申請のとおり相違ないことを認定します。

令和 年 月 日
鹿児島市長 下 鶴 隆 央

(注) 本認定書の有効期間：令和 年 月 日から令和 年 月 日まで

(留意事項) 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。